

**岐阜県内中小企業の景況動向**  
中小企業団体情報連絡員70名(うち70名分の集計)の情報連絡票から  
平成29年7月末調査(前年同月比)  
岐阜県中小企業団体中央会

## 〔Ⅰ〕7月の特色

- ◆ 景況感D I 値マイナス27 ～前月比7ポイントの悪化～
- ◆ 非製造業の売上高・収益状況D I 値が大幅に悪化
- ◆ 酷暑など天候が各業種に悪影響

## 〔Ⅱ〕7月の概況

当月の景気動向を前年同月比の景況感D I 値で見ると、好転1、悪化28で、D I 値はマイナス27となり、前月のD I 値マイナス20に対し、7ポイントの悪化となった。

業種別の景気動向を前年同月比の景況感D I 値で見ると、製造業のD I 値はマイナス25となり、前月比で5ポイントの悪化、非製造業のD I 値はマイナス29となり、前月比で8ポイントの悪化となった。

なお、回答のあった70業種のうち、前年同月比で景況感が「好転」と回答した業種は、可児工業団地の1業種(前月比-1業種)。

また、「悪化」と回答した業種は20業種(前月比+4業種)となっている。

主要な調査項目を見ていくと、売上高D I 値はマイナス26で前月比8ポイントの悪化、販売価格D I 値はマイナス14で前月比1ポイントの悪化、収益状況D I 値はマイナス28で前月比14ポイントの悪化、資金繰りD I 値はマイナス13で前月比6ポイントの悪化、雇用人員D I 値はマイナス6で前月比±0となり、雇用人員D I 値が横ばい、その他の調査項目は悪化という結果となった。特に、非製造業では、売上高・収益状況D I 値がそれぞれマイナス18ポイント、マイナス17ポイントの大幅な悪化という結果となった。

コメントを見ると、製造業では、「小型建設機械好調、9月頃まで続きそうである。(鋳物)」、「組合員企業27社の動向調査によれば、可児工業団地全体の景況感は昨年8月より好調が続く。(可児工業団地)」など、プラスの内容が報告された一方で、「売上高については総じて減少となっている。

(家具)」、「主力の外装モザイクタイルは秋口以降の受注に向け苦戦、一部に受注単価の下落も見受けられる。(タイル)」など、マイナスの内容が報告された。

非製造業では、「ボーナス商戦の時期だが、それに関係なく相変わらず厳しい市況となっている。(メガネ販売)」、「中小企業物件は減少しているように思われる。請負価格も適正な部分もあるが、まだ低価格での請負が多く、利益薄になっている。(管設備工事)」など、マイナスの内容が報告された。また、「天候不順で出荷遅れもあり、また高温障害も出始め入荷量減。暑すぎるためか消費者の来店が少ない様子。(生花販売)」、「暑い日が続く、昼間の人手が少なく買い物客が家から出てこない。観光客も少なめである。(商店街(大垣))」など、酷暑など天候による業績への悪影響が報告された。

## <主な調査項目での動向>

**売上高の動向**は、前年同月比で増加12、減少38でD I値はマイナス26となり、前月のマイナス18に対し、8ポイントの悪化となった。

売上高が増加した業種は9業種（前月比－3業種）あり、菓子、機械すき和紙、特殊紙、プラスチック、可児工業団地、クリーニング、理容・美容業、土木（岐阜地区）、電気工事である。

売上が減少した業種は27業種（前月比＋2業種）あり、特に繊維・同製品、木材・木製品、商店街、運輸業の区分が多かった。

**販売価格の動向**は、前年同月比で上昇4、低下18でD I値はマイナス14となり、前月のマイナス13に対し、1ポイントの悪化となった。

販売価格が上昇した業種は3業種（前月比－1業種）あり、牛乳、食肉（国産）、刃物等金属製品（輸出）である。

販売価格が低下した業種は13業種（前月比＋2業種）あり、特に卸売業の区分が多かった。

**収益状況の動向**は、前年同月比で好転2、悪化30でD I値はマイナス28となり、前月のマイナス14に対し、14ポイントの悪化となった。

収益状況が好転した業種は2業種（前月比－3業種）あり、菓子、可児工業団地である。

収益状況が悪化した業種は21業種（前月比＋6業種）あり、特に木材・木製品の区分が多かった。

**資金繰りの動向**は、前年同月比で好転1、悪化14でD I値はマイナス13となり、前月のマイナス7に対し、6ポイントの悪化となった。

資金繰りが好転した業種は1業種（前月比±0業種）あり、可児工業団地である。

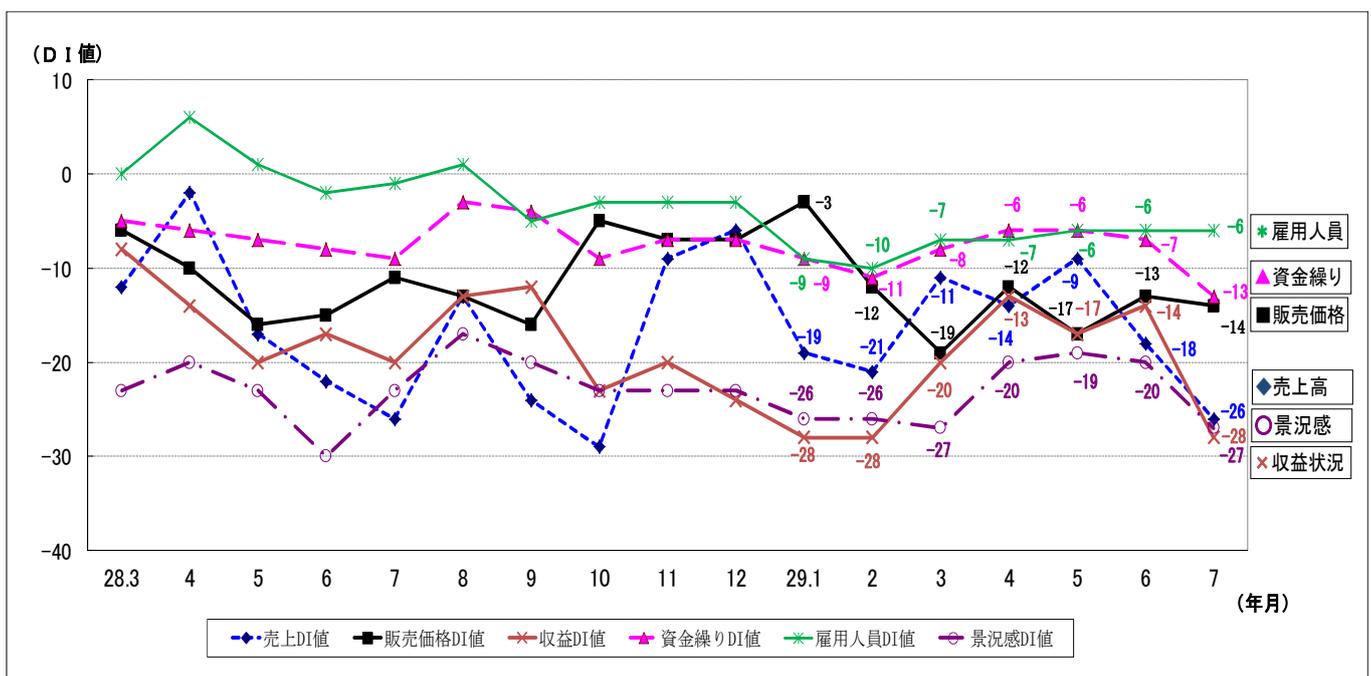
資金繰りが悪化した業種は10業種（前月比＋4業種）となった。

**雇用人員の動向**は、前年同月比で好転2、悪化8でD I値はマイナス6となり、前月のマイナス6に対し、±0の横ばいとなった。

雇用人員が増加した業種は2業種（前月比－1業種）あり、機械すき和紙、可児工業団地である。

雇用人員が減少した業種は6業種（前月比－1業種）となった。

**売上高、販売価格、収益動向、資金繰り、雇用人員、景況動向 DI値の推移(前年同月比)**



〔Ⅲ〕業種別(製造業・非製造業) 動向 (7月末調査)

1. 製造業

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
食料品	牛乳	△	○	△	△	△	△
	食肉(国産)	△	○	△	△	△	△
	菓子	○	△	○	△	△	△
	米菓	△	△	△	△	△	△
	製麺	△	△	△	△	△	△
繊維・同製品	撚糸	△	△	△	△	△	△
	ニット工業	▲	▲	△	△	△	△
	毛織物	▲	△	▲	△	△	▲
	合成繊維織物	△	△	△	△	△	△
	メンズアパレル	▲	△	△	△	△	△
	婦人・子供服	▲	▲	▲	▲	△	▲
	縫製(既製服)	▲	△	▲	▲	△	▲
木材・木製品	製材	△	△	△	△	△	△
	銘木	▲	▲	▲	△	△	△
	家具	▲	△	▲	△	△	▲
	東濃ひのき	▲	△	▲	▲	△	▲
紙・紙加工品	機械すき和紙	○	△	△	△	○	△
	特殊紙	○	△	△	△	△	△
	紙加工品	△	△	△	△	△	△

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
印刷	印刷	▲	△	▲	▲	△	▲
化学ゴム	プラスチック	○	△	△	△	△	△
窯業・土石	陶磁器(工業)	△	△	△	△	△	△
	タイル	▲	△	▲	△	△	▲
	窯業原料	△	△	△	△	△	△
	石灰	▲	▲	▲	△	△	▲
	生コンクリート	△	△	△	△	△	△
	砕石生産	△	△	△	△	△	▲
鉄鋼・金属	鋳物	△	△	△	△	△	△
	刃物等金属製品(輸出)	△	○	△	△	△	△
	刃物等金属製品(内需)	△	△	△	△	△	△
	メッキ	▲	△	▲	△	△	▲
一般機械	県金属工業団地	△	△	△	△	△	△
	可児工業団地	○	△	○	○	○	○
	金型	△	△	△	△	△	△
輸送用機器	輸送用機器	▲	△	▲	△	△	△

凡例  
 ○ ⇒ [増加]、[上昇]、[好転]  
 △ ⇒ [不変]  
 ▲ ⇒ [減少]、[下降]、[悪化]

## 2. 非製造業

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
卸売業	電設資材卸	△	▲	△	▲	△	△
	陶磁器産地卸	▲	△	▲	△	△	▲
	機械・工具販売	△	▲	△	△	△	△
小売業	青果販売	▲	▲	△	△	△	▲
	水産物商業	△	△	△	△	△	△
	家電機器販売	△	△	△	△	△	△
	メガネ販売	△	△	△	△	△	△
	中古自動車販売	△	▲	△	△	▲	△
	石油製品販売	△	△	△	△	△	△
	共同店舗(飛騨)	▲	△	△	△	△	△
	生花販売	▲	▲	▲	▲	△	▲
商店街	商店街(岐阜)	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	商店街(大垣)	▲	△	△	△	△	△
	商店街(高山)	△	△	△	△	△	△
サービス業	自動車車体整備	△	△	△	△	△	▲
	長良川畔旅館	△	△	△	△	△	△
	下呂温泉旅館	△	△	△	△	△	△
	高山旅館	▲	△	▲	△	▲	▲

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
サービス業	クリーニング	○	△	△	△	△	△
	広告美術	△	▲	△	△	△	△
	旅行業	▲	△	▲	△	△	△
	理容・美容業	○	△	△	△	△	△
建設業	土木(岐阜地区)	○	△	△	△	△	△
	土木(飛騨地区)	▲	△	▲	▲	▲	▲
	建築設計	▲	▲	▲	▲	△	▲
	鉄構造物	△	▲	△	△	△	△
	電気工事	○	△	△	△	▲	△
	管設備工事	△	△	△	△	△	△
	建築板金	△	△	△	△	△	△
	室内装飾	△	△	△	△	△	△
	木造建築	▲	△	▲	△	▲	△
運輸業	貨物運送(県域)	▲	△	△	△	△	▲
	軽運送	▲	△	▲	△	△	△
その他の非製造業	貸植木業	▲	△	▲	▲	△	▲

凡例	○ ⇒	[増加]、[上昇]、[好転]
	△ ⇒	[不変]
	▲ ⇒	[減少]、[下降]、[悪化]